

（新規・完成・主要）事業箇所（直轄・補助）事業

あさのがわ
浅野川広域河川改修事業【緊急対策特定区間】の促進
 いしかわ かなざわ
石川県金沢市

● 安全で安心な地域づくり

事業の概要

浅野川では、平成20年7月28日の局地的豪雨により、浅野川中流部で床上466戸、床下1,410戸の浸水被害が発生したことから、浸水被害の解消を図るため、平成21年度に緊急対策特定区間を設定し、JR橋下流～浅野川大橋の流下能力不足区間の河道掘削を実施します。

整備効果

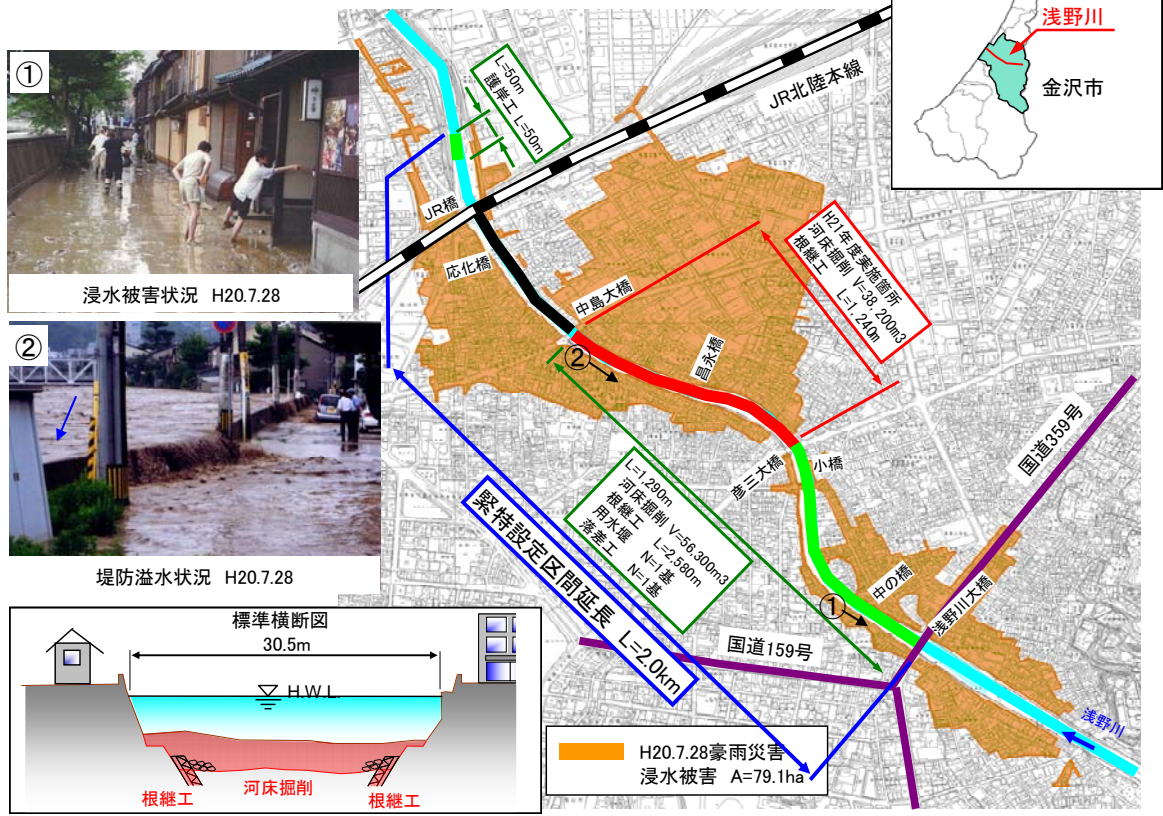
河道掘削により、概ね100年に1回程度発生する規模の洪水に対して、洪水を安全に流下させ、浸水被害の解消を図ります。

事業着手

昭和30年度〔緊急対策特定区間平成21年度～〕

平成21年度の事業内容

中島大橋～彦三大橋の区間において、河道掘削工、護岸工を実施し、特に浸水被害が甚大であった昌永橋付近の、河道断面を確保し、浸水被害の解消を図ります。



新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

あさのがわ
浅野川流域貯留浸透事業に着手
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

● 安全で安心な地域づくり

事業の概要

浅野川では、平成20年7月28日の局地的豪雨により、浅野川中流部で床上466戸、床下1,410戸の浸水被害が発生したことから、浸水被害の解消を図るため、平成21年度より河川改修とあわせて、浅野川と支川の源太郎川の流域内にある公共施設を活用した貯留施設の整備に着手します。

整備効果

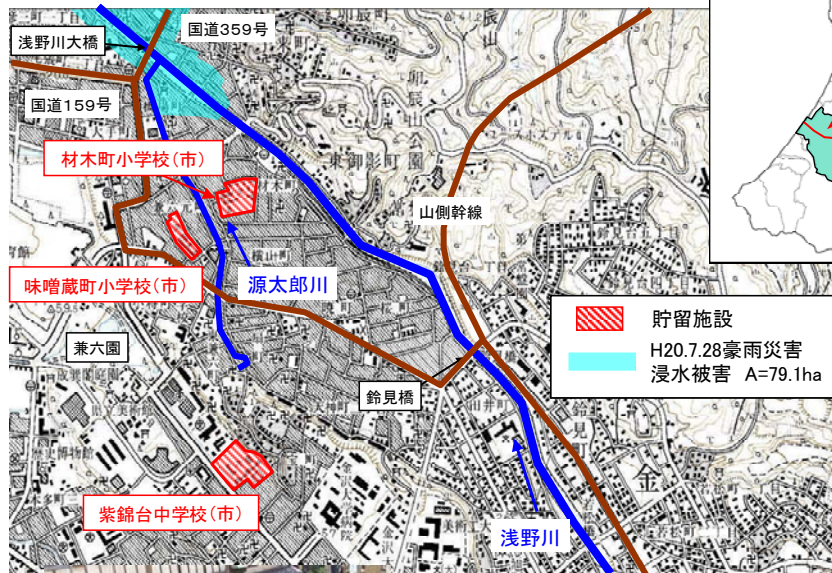
貯留施設の整備により、局地的豪雨による浸水被害の軽減を図ります。

事業着手

平成21年度

平成21年度の事業内容

平成20年7月28日の局地的豪雨により浸水被害のあった浅野川の浸水被害の軽減を図るため、貯留施設の調査・設計を行います。



浸水被害状況 (H20.7.28)



施設イメージ

(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

よこたにがわ
横谷川 2 号谷特定緊急砂防事業に着手
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

● 安全で安心な地域づくり

事業の概要

平成 20 年 7 月 28 日の豪雨により浅野川上流域では土石流が発生し、床下浸水 1 戸、県道へ土砂流出の被害が発生しました。流域内には不安定土砂が大量に堆積しており、今後土砂流出によって災害を被る危険性が極めて高い状況にあることから、溪流保全工に着手します。

整備効果

溪流保全工を整備することで、土砂災害から住民の安全を図ります。

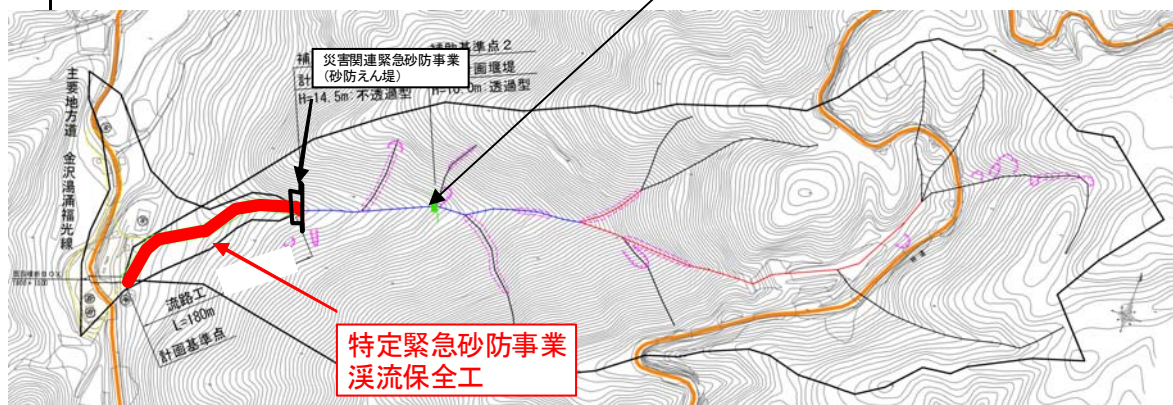
事業着手

平成 21 年度

平成 21 年度の事業内容

浅野川上流の金沢市横谷町地先の溪流保全工に着手し、早期完成にむけて事業を促進します。

位置図



(新規・**完成**・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

べっとうであい
別当出合床固工群の完成
いしかわ はくさん
石川県白山市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要
平成16年5月17日に発生した別当谷からの土石流により、別当出合の登山用吊橋の流出、砂防新道への土砂堆積などの大きな被害を受け、年間約5万人が訪れる登山者に甚大な影響を与えました。そのため、流出土砂をスムーズに流下させるとともに、溪岸侵食の防止を図るため別当出合床固工群を完成させます。

整備効果
異常な流出土砂をスムーズに流下させることにより、下流の保全対象等を守ります。

事業着手
平成5年度

平成21年度の事業内容
床固工を完成させます。

位置図

(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

かけはしがわ こまつ
梯川（小松地区）河川改修事業の推進
いしかわ こまつ
石川県小松市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中しており、また流下能力が大きく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している1.0km～7.6km迄（前川合流点～鍋谷川合流点間）を重点改修区間と位置付け、下流部より順次引堤による堤防整備を行っています。また、改修区間には、小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図る分水路方式による河川整備を行います。

整備効果

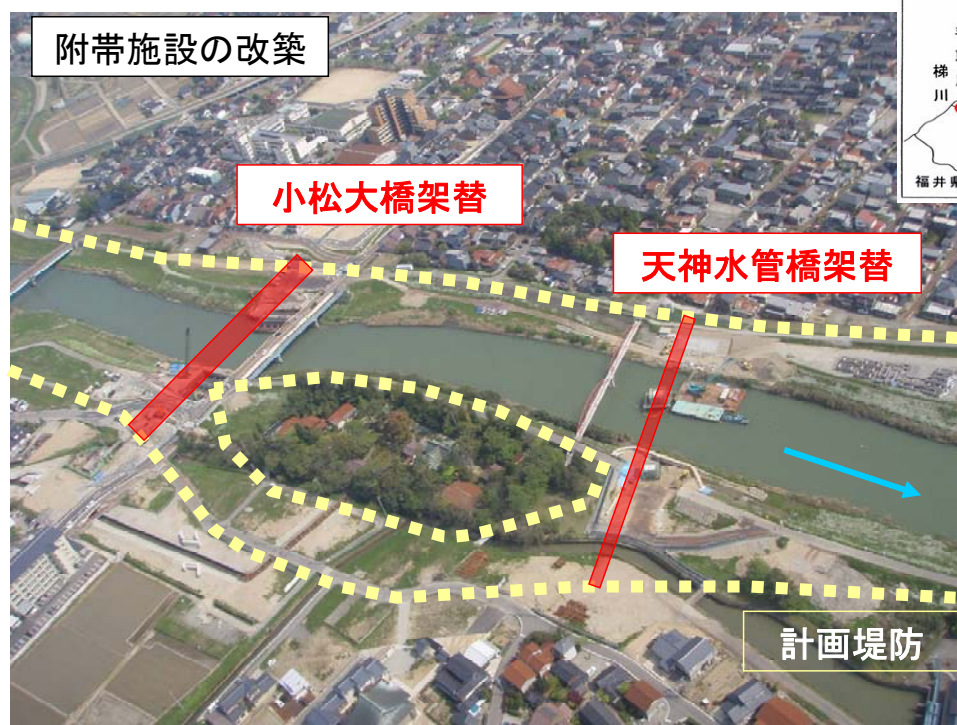
重点区間の改修により、洪水を安全に流下させることが可能となり、小松市中心市街地の治水安全度が向上されます。

事業着手

平成12年度

平成21年度の事業内容

平成18年7月17日の梅雨前線豪雨出水では危険水位を超えるなど、危険な状況にあることから、引き続き、重点改修区間である小松地区の堤防整備（引堤）及び、附帯施設の改築等を推進します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

じんのすけだに
甚之助谷地区地すべり対策の整備推進

いしかわ はくさん
石川県白山市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり

事業の概要

じんのすけだに 甚之助谷地すべりは、とりがわ 手取川の源流である日本3名山のひとつ白山の標高1,600～2,400mに位置する全国でも希な高山地にある大規模な地すべりで、現在も年間10cmを超える活発な活動を継続しています。また、昭和9年7月11日の手取川大水害時にはべつとうだに 別当谷の地すべりブロックなどの活動による土砂流出により、下流の白峰村(当時)などに死者・行方不明者112名という大きな被害をもたらしました。

このため、大規模な地すべりに起因する大量の土砂流出による手取川ダムの治水機能の低下の防止、沿川集落や観光資源である白山へのアクセス道の保全のため、地すべり対策を実施します。

整備効果

地すべり区域の安全度を向上させることにより、地すべり土塊の移動を抑制します。

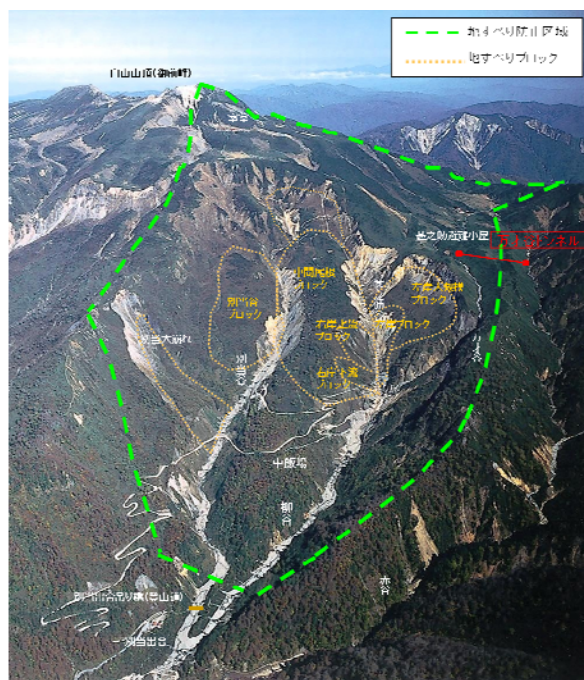
事業着手

昭和37年度

平成21年度の事業内容

左岸大規模ブロック対策として排水トンネル工を推進します。

位置図



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

いしかわ こまつ
石川海岸 (小松工区) 人工リーフの整備推進
いしかわ こまつ
石川県小松市

- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

小松工区、片山津工区は石川県の小松市、加賀市にわたる海岸で、侵食が著しく、毎年のように護岸等の被災を受けています。

そのため、小松工区、片山津工区を平成16年度から直轄海岸保全施設整備事業により抜本的な保全対策を実施しています。

整備効果

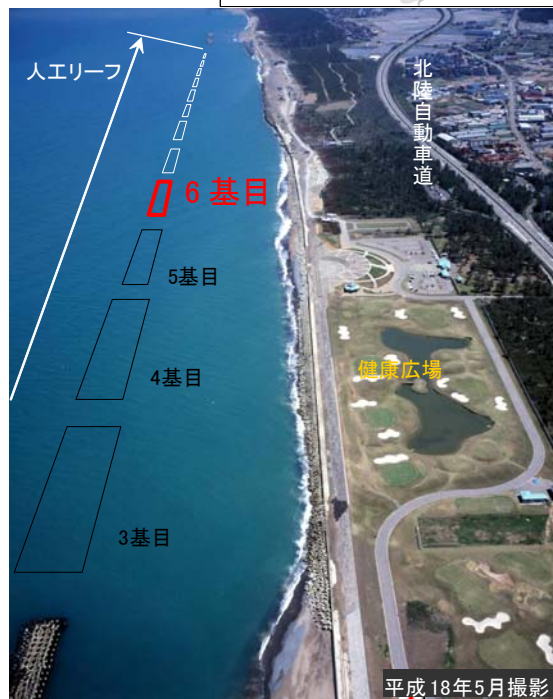
人工リーフの整備により、高波浪時において当該地区背後の健康広場や北陸自動車道等を越波、侵食被害から守ることができます。

事業着手

昭和36年度 (小松工区、片山津工区は平成16年度～)

平成21年度の事業内容

小松工区において人工リーフを推進します。



(新規・**完成**・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

国道8号 ^{さいがわ} 犀川橋 (下り) 橋梁補修事業の推進
^{いしかわ} ^{かなざわ}
石川県金沢市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、石川県金沢市を経て京都府京都市に至る延長約580kmの主要幹線道路であり、第一次緊急輸送道路として位置づけられています。

石川県金沢市に位置する犀川橋(下り)は、平成19年度に実施した橋梁定期点検の結果、床版コンクリート剥離・鉄筋腐食等が確認されています。

このため、橋梁の保全と長寿命化による安全な交通の確保を目的に、損傷の著しい箇所の補修を実施します。

整備効果

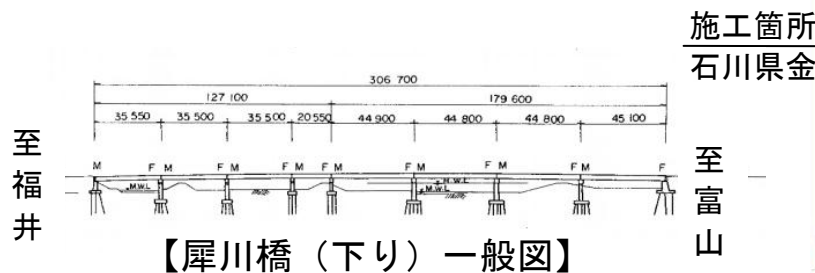
緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。

事業着手

平成21年

平成21年度の事業内容

平成19年度の橋梁定期点検において主桁床版コンクリートの剥離、鉄筋の露出等が発見されたため、コンクリート部材の断面補修を推進し、完成する予定です。



【床板の剥離・鉄筋露出状況】



【橋脚のひびわれ状況】

(新規・**完成**・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

国道159号 ^{つばた} 津幡バイパス事業の推進
^{いしかわ かほく つばたまち}
石川県河北郡津幡町、かほく市

●活力を育む地域づくり

事業の概要

津幡バイパスは、地域高規格道路「月浦白尾IC連絡道路」の一部であり、津幡町地内の交通混雑の緩和及び金沢市と能登地域との連携強化を目的とする道路です。

整備効果

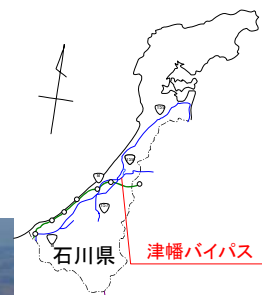
津幡バイパスの4車線化整備により、中央分離帯のある安全性の高い道路が整備され、交通事故が減少するとともに、津幡町地内の交通混雑の緩和及びこれに伴うCO₂排出量の削減が見込まれます。

事業着手

昭和46年度

平成21年度の事業内容

平成21年度は、改良・舗装工事を完成させ、津幡バイパス(かほく市内日角～庄間)4車線化の延長約4.7kmを供用する予定です。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

国道470号 ななおひみ 七尾氷見道路事業の推進
いしかわ ななお 石川県七尾市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

ななおひみ 七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「のうえつ能越自動車道」の一部であり、石川県内では、七尾市八幡から富山県境間の延長約13.6kmで事業を推進しています

整備効果

国道160号は通勤通学や物資の輸送に重要な役割を果たしていますが、雨量規制や土砂崩壊による通行止めが頻繁に発生しています。

ななおひみ 七尾氷見道路が供用されることにより、事前雨量規制や災害、越波による交通規制が頻繁に行われる国道160号の代替機能が確保されます。これらにより安全で快適な道路ネットワークが形成され、のと能登との交流促進が図られます。当該事業の整備により七尾市から氷見市までの所要時間が約30分短縮される見込みです。

事業着手

平成8年度

平成21年度の事業内容

用地買収及び改良・橋梁工事を推進し、ななお七尾トンネル(仮称)(L=1760m)を完成させる予定です。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

国道159号 かなざわとうぶ 金沢東部環状道路事業の推進
いしかわ かなざわ 石川県金沢市

- 活力を育む地域づくり
- 安全で安心な地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

かなざわとうぶ 金沢東部環状道路は山側環状の一部を構成し、ほくりく北陸自動車道やのど能登有料道路とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした延長約9.4kmの事業です。現在は、増加している交通を円滑に処理するため、鈴見交差点の立体化を推進しています。

整備効果

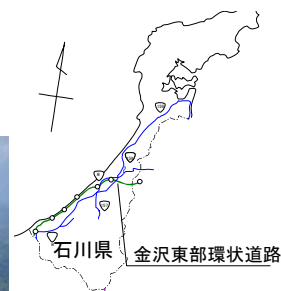
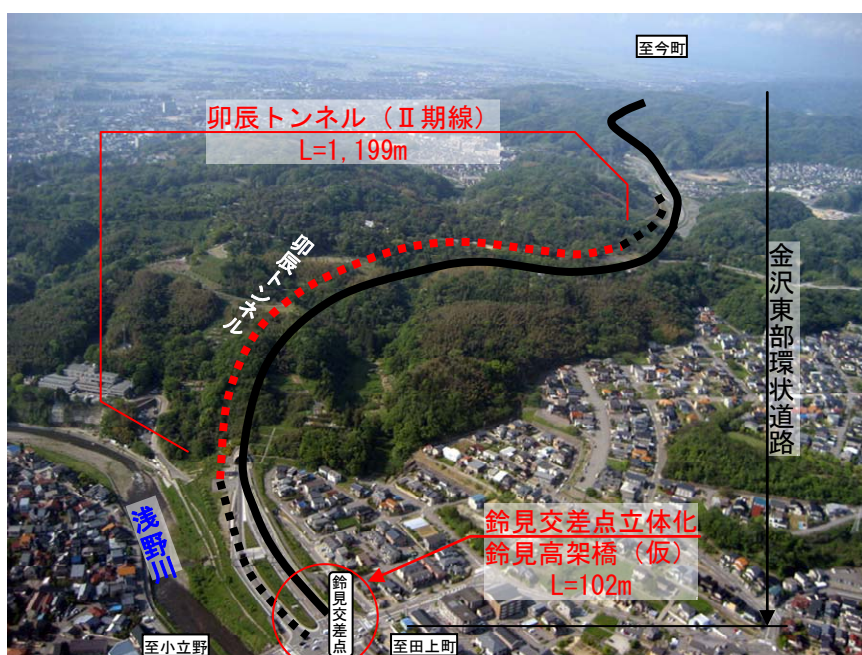
すずみ 鈴見交差点立体化により、すずみ 鈴見交差点全体の渋滞が緩和され、交差点内での接触事故や信号待ち車両への追突などの事故の大幅な減少が期待されます。また、卯辰トンネル(Ⅱ期線)の整備により、かなざわとうぶ 金沢東部環状道路(山側環状)から中心部へのアクセスが改善され、高度医療施設(第三次医療施設：かなざわ 金沢大学附属病院)へのアクセス性向上による救命率向上も期待されます。

事業着手

昭和62年度

平成21年度の事業内容

鈴見高架橋(仮称)(L=102m)の上部及び舗装工事を完成させ、鈴見交差点立体化の延長約0.7kmを供用する予定です。また、卯辰トンネルⅡ期線(L=1,199m)の工事を推進します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

国道249号 ^{わじま} 輪島バイパス事業の推進
^{いしかわ} ^{わじま} 石川県輪島市

●住みよい地域づくり

事業の概要
 輪島バイパスは、渋滞対策の要対策箇所である河井中央交差点を始めとする輪島市街地の交通混雑の緩和や未改良区間の解消を目的とする延長5.0kmの2車線道路です。

整備効果
 輪島市内への交通の分散導入により市内における交通渋滞の緩和が図られます。

事業着手
 平成6年度

平成21年度の事業内容
 平成21年度は、改良工事を促進し、輪島市久手川町から同市杉平町間の延長0.97kmについて供用を目指します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

七尾港耐震強化岸壁（旅客船ターミナル）の整備促進

いしかわ ななお
石川県七尾市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

観光やレクリエーションの拠点となる旅客船ターミナル(水深7.5m)の整備を行います。
また、併せて岸壁の耐震強化を行うことで防災拠点の形成が図られます。
(平成20年5月部分供用)

整備効果

観光拠点の形成および地域振興に寄与するとともに、大規模地震発生時における迅速な復旧・復興を支援し、緊急物資の輸送に対応することで防災拠点として安心感や安全性を確保することができます。

事業着手

平成7年

平成21年度の事業内容

基礎工および本体工を整備し、事業を促進します。

七尾港旅客船ターミナルイメージパース



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

金沢港多目的国際ターミナルの整備推進

いしかわ かなざわ
石川県金沢市

●活力を育む地域づくり

事業の概要

金沢港は、北陸地方の政治・経済の中心都市の一つである金沢市及び産業都市小松市をはじめとする石川県の物流拠点として、市民生活・産業活動に重要な役割を担っています。

平成18年度より地域経済の動向に即応し、船舶の大型化への対応を図り、物流コストの削減・効率的な輸送と荷役作業を可能とする多目的国際ターミナル整備（水深13m）を進めてきましたが、平成20年11月2日に水深12mで暫定供用しました。

引き続きターミナル整備を推進し、早期完成による金沢港の更なる機能強化を図り、地域の経済と雇用を支援します。

整備効果

ターミナルの整備に伴い国際規格の大型船入港が可能となり、物流の効率化によるコスト削減が図られ、北陸地域のさらなる国際競争力の強化を推進します。

また、高度な都市機能や満足度の高い生活サービスを楽しむ生活圏を形成することができます。

事業着手

平成18年

平成21年度の事業内容

泊地および航路浚渫等を整備し、事業を推進します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

輪島港避難港整備の推進

いしかわ わじま
石川県輪島市

●安全で安心な地域づくり

事業の概要

能登半島外浦は、航行船舶にとって能登越えの難所として知られており、荒天時の避泊に適する水域が少ないことから静穏な避難泊地の早急な確保が求められています。当該防波堤は、荒天時における航行船舶の安全な避難泊地を確保することを目的に整備を推進しています。

整備効果

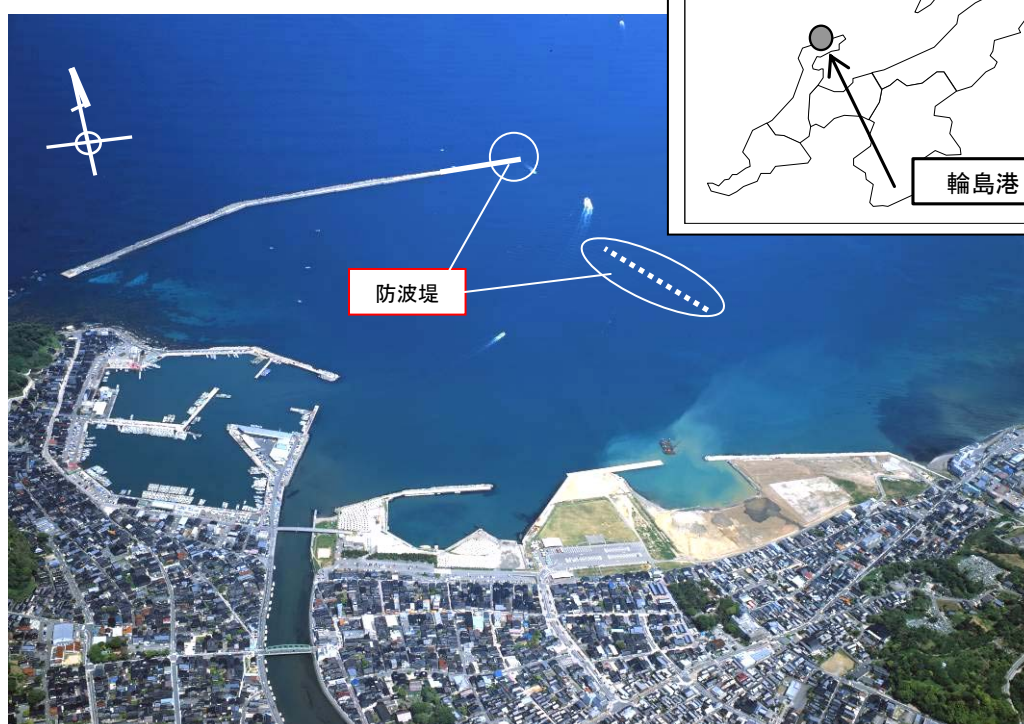
沿岸域を航行する船舶の安全性が向上し、海難事故の防止につながります。

事業着手

昭和53年

平成21年度の事業内容

防波堤整備を推進します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

輪島港マリンタウンプロジェクトの整備促進

いしかわ わじま
石川県輪島市

- 活力を育む地域づくり
- 住みよい地域づくり

事業の概要

能登半島観光の中心である輪島市のシンボリックな拠点として位置付けられるマリンタウンは、輪島市民と観光客交流イベント・レクリエーションゾーンとして、旅客船ターミナル及び海と緑を一体とした総合的な港湾緑地を整備するものです。

整備効果

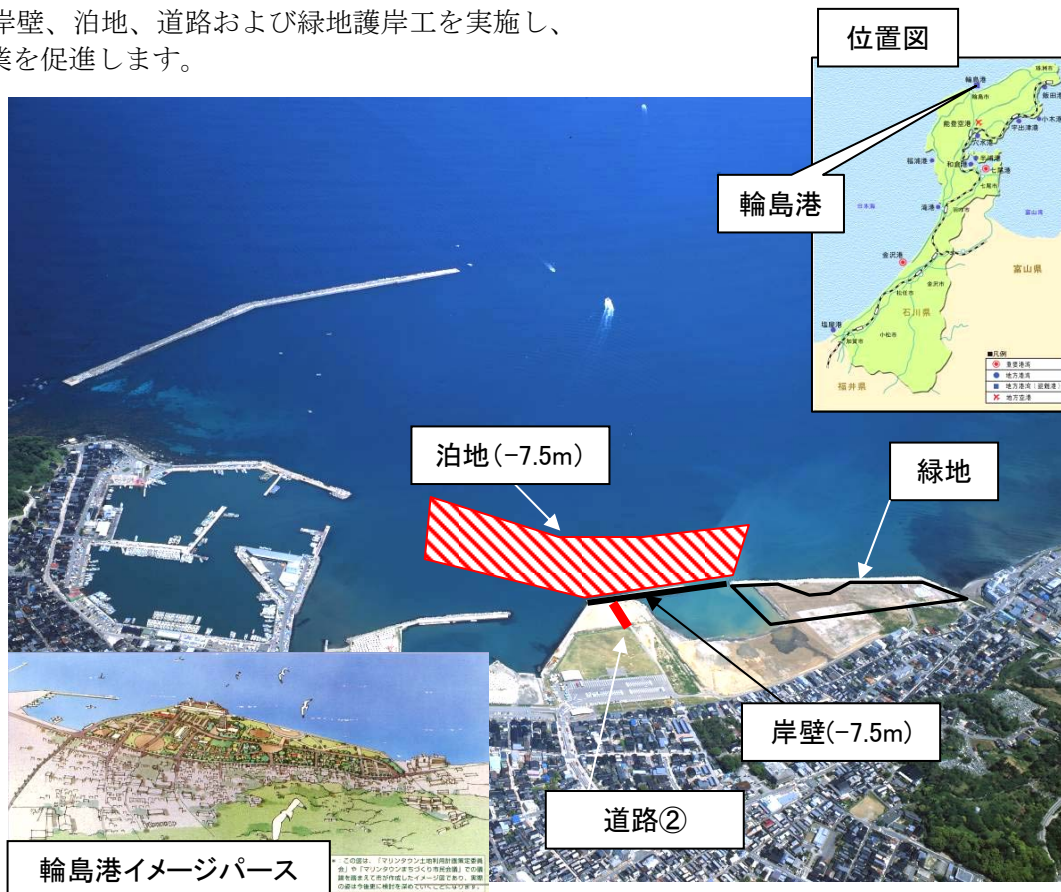
アメニティの拠点として新しい輪島の象徴となる「シンボル機能」、海に目を向け親しみを提供する「親水機能」、気軽にくつろげる空間を提供する「広場機能」を配置したマリンタウンを整備することにより、日本海側文化観光都市として、輪島市を広く世界にアピールするとともに、地域の人々に親しまれる交流促進の場として期待されます。

事業着手

平成 5 年

平成 21 年度の事業内容

岸壁、泊地、道路および緑地護岸工を実施し、事業を促進します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (**直轄**・補助) 事業

小松空港機能高質化事業

いしかわ こまつ
石川県小松市

- 安全で安心な地域づくり
- 活力を育む地域づくり

事業の概要

空港利用者の駐車場からターミナルビルへの移動に関し、降雪等による歩行障害を回避するため歩道ルーフ・身障者ルーフを整備し、安全且つ円滑な歩行空間を確保します。また、道路駐車場の混雑解消に向けて構内道路改良の整備を推進します。

整備効果

高齢者・身体障害者等、全ての空港利用者にとって快適で使いやすい空港サービスを提供することができます。また、小松空港へアクセスする一般車両や公共交通車両等の利便性向上により物流機能が強化され、航空物流拠点空港として地域経済等に貢献することができます。

事業着手

平成 20 年度

平成 21 年度の事業内容

国際ターミナルへ向かう歩道ルーフ（71m）及び身障者ルーフ（15台分）を整備します。



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

伝統的街なみ保全整備と住環境の改善

そうじじ
總持寺周辺地区街なみ環境整備事業

いしかわ わじま
石川県輪島市

● 活力を育む地域づくり

事業の概要

本地区は、商店街や多くの公共施設が存在するなど、總持寺の門前町として発展した地区で、昔から今に至るまで町の文化の中心となっており、伝統的な祭りやイベントも多く行われています。

本事業により、總持寺の門前にふさわしい伝統的な街なみの保全整備を行うことで、中心地としての機能向上と住環境の改善を図ります。

整備効果

・伝統のある街なみの保全。

事業着手

平成15年

平成21年度の事業内容

平成21年度は、道路の美装化、排水施設の整備を促進します。

整備状況



(新規・完成・**主要**) 事業箇所 (直轄・**補助**) 事業

被災地における復興まちづくりの推進

おおまち あなみず
大町 (穴水駅前) 地区都市防災総合推進事業

いしかわ あなみず
石川県穴水町

● 安全で安心な地域づくり

事業の概要

大町 (穴水駅前) 地区及び中心商店街においては、平成19年3月25日の能登半島地震により、全壊家屋や大きな損傷を受けている家屋が多く、生活の再建や商店の営業に支障をきたしています。

このため、大町 (穴水駅前) 地区において、狭隘な生活道路の拡幅整備を行うとともに、防災拠点となる地域交流施設 (防災研修施設兼避難所等) や防災広場の整備、防火水槽の設置等を行い、地域の防災性向上を目指し、災害に強いまちづくりを進めるものです。

整備効果

地域の特性に応じた整備を行うことで、早期のまちの活力回復及び災害に強いまちへの復興が図られます。

事業着手

平成20年

平成21年度の事業内容

平成21年度は、用地補償、地域交流施設の実設計を行い、事業を促進します。

